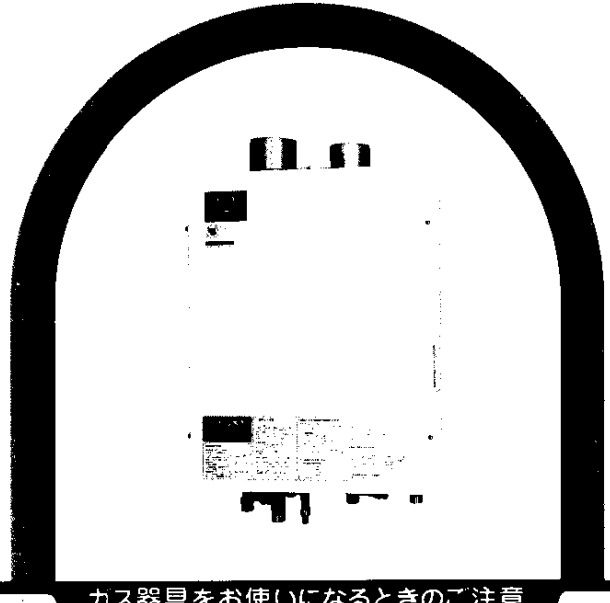
大阪ガス

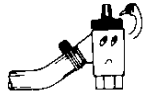
# ガス追いだき機能付湯沸器
# 取扱説明書 31-095型

保証書付

型式名 V16F1型



## カス器具をお使いになるときのご注意



ガス器具を
お使いになった
あとは必ず
ガス元せんも
閉める習慣を

使用中は
熱くなります
手をふれないで
ください！

カス器具は
カスの種類にあった
正しいものを

●ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

## ごあいさつ

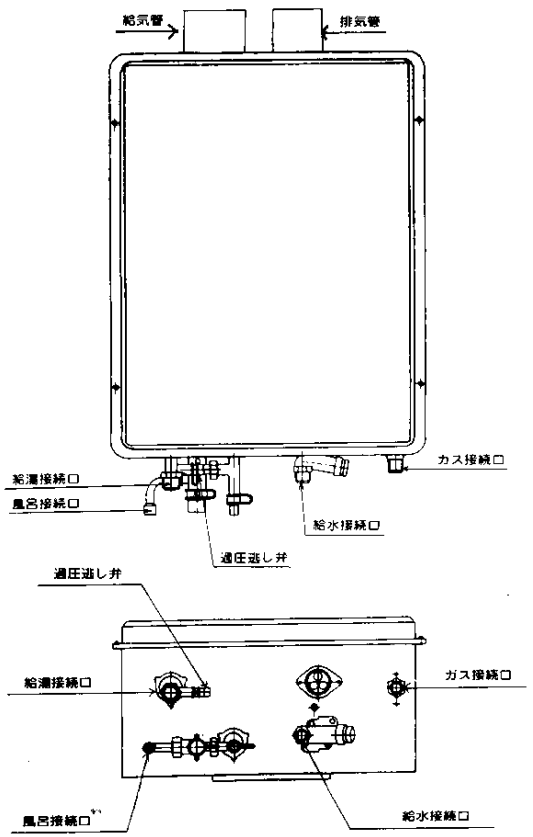
このたびは、大阪ガスのガス追いだき機能付湯沸器をお求めいただきありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。

## もくじ

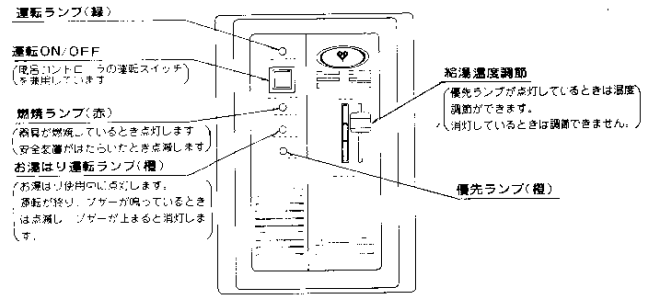

- 各部の名称…… 2
- 特に注意していただきたいこと…… 4
- 器具の設置…… 9
- 使用手順…… 10
- 使用時のご注意…… 18
- 日常の点検・手入れ…… 22
- 故障・異常の見分け方と処置方法…… 24
- アフターサービスのお申し込み…… 25
- 特長…… 26
- 寸法図と仕様一覧表…… 27
- 別売部品のご紹介…… 29
- 本製品と快適なくらしのために…… 30

## 器具本体(31-095型)

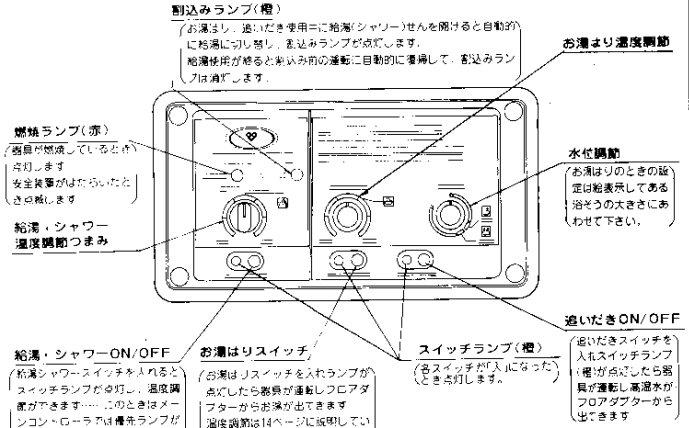





## メーンコントローラ〔お湯はりが終り入浴できることを知らせるブザーが内蔵されています〕



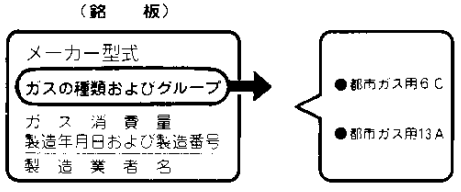

## 風呂コントローラ



安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

## ●ガスの種類を確かめてください。

ガス器具本体の側面にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。




- ガスの種類には、都市ガスとＬＰガスとがあり、都市ガスには、ガスグループの区分があります。
- 転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

## ●電源の電圧と周波数を確かめてください。

この器具はＡＣ100Ｖ、60ヘルツ用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているか確かめてください。

## ●給湯・シャワー・風呂のお湯はり・追いだき以外の用途には使用しないでください。

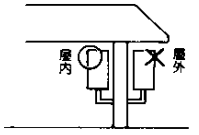




## 使用場所についてのご注意

### ●器具の使用場所について

①屋内設置専用の器具です。**屋外には絶対設置しない**でください。




②特殊薬品（アンモニア、イオウ、塩素、エチレン化合物、酸類など）やその蒸気がかからない所に設置してください。

③ガスレンジやコンロなどの燃焼器具の上には設置しないでください。

④家具、壁その他の可燃材から十分離れている場所で使用してください。

⑤火災予防上また、保守、アフターサービス上正しく設置されているかご確認ください。

⑥排気筒および給気管の工事が必要です。**「工事説明書」**のとおり工事されていることを確認してからお使いください。

### ●器具の使用地域について

井戸水や硬度の高い硬水地域では使用できないことがあります。くわしくはお買い求めの販売店、または大阪ガス支社におたずねください。

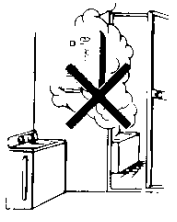
### ●メーンコントローラの使用場所について

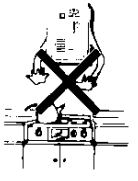
1 湯気、湿気のないところに設置してください。

2 ガスコンロなど燃焼器具に近接する場所への設置はさけてください。

3 屋外に設置しないでください。

4 詳しくは**「工事説明書」**を参照してください。

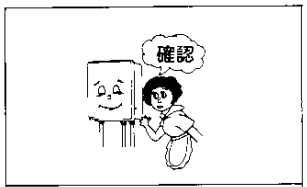




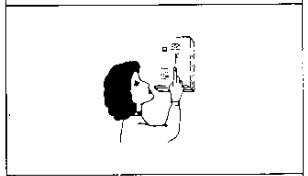
### ●風呂コントローラの使用場所について

浴室または脱衣場に設置しますと便利に使用できます。シャワーの水がいつもかかりそうなところへは設置しないでください。

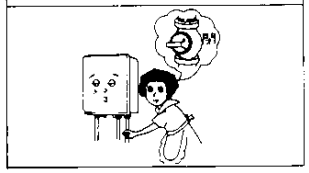
●使用中にガスのにおいや、不快なにおいがしていないか時どき**確かめて**ください。



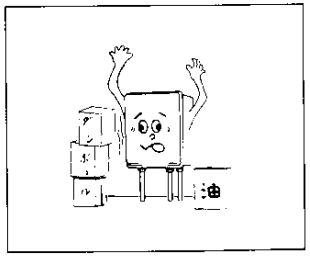

●使用後は必ずメーンコントローラの運転スイッチを切り、運転ランプ、燃焼ランプが消灯したことを**確かめて**ください。



●お出かけやおやすみ前には、万一の事故がないように必ず**ガス元せんを閉めて**ください。



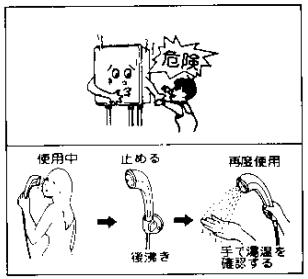
●**器具の上やそばに燃えやすいもの**（洗たくもの、揮発油など）を絶対においたり、近づけたりしないでください。
●**火をつけたまま就寝、外出は絶対にしないでください。**



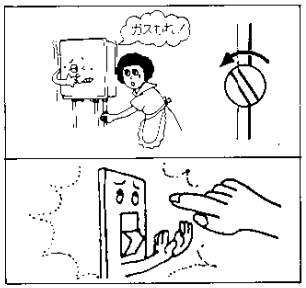





●ご使用中および使用後は、器具本体と排気筒は熱くなります。
**手を触れたりしないでください。**
●シャワーをご使用後、すぐに再度お使いになるときは、いきなり体や頭にかけず、**手で湯温を確認してからお使いください。**
器具の後沸きによって一瞬熱いお湯がでることがありますのでご注意ください。




●ガス漏れに気づいたときは、ただちに使用を中止して、**ガス元せんを閉じ、絶対に使用しないでください。**
●**万一ガスが漏れ**たときは絶対に火をつけたり、他の電気器具にふれたり（スイッチの入・切や電源プラグの抜き差など）しないでください。

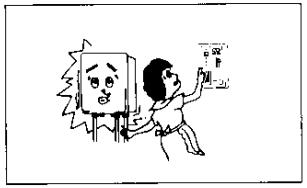



●厳寒期には器具内の水が凍結し、破裂事故が起こることがありますので、庭のたまり水などが凍るおそれのある日は**凍結を防止する処置を必ずおこなってください。**〔凍結防止処置については20ページを参照〕
●凍結したときは
①器具や配管が、破損し、高額の修理費用がかかる場合があります。
②凍結したまま使われますと、器具に異常が生じる場合があります。
凍結が溶けた後、水もれがないことを確認の上ご使用ください。

## 

### 

●コントローラ（メーン・風呂）の燃焼ランプ(赤)が点滅したときは、使用を中止して、メーンコントローラの運転スイッチを切ってください。ガス元せんが開いていることを確認して、再度運転スイッチを入れて使用してください。

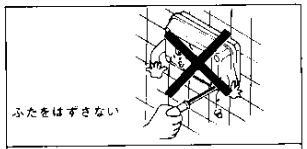


●ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、**ただちに使用を中止（給湯せんを閉め、メーンコントローラの運転スイッチを切る）して、じゅうぶんな点検をお願いします。**

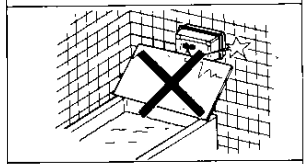
〔故障・異常の見分け方と処置方法については24ページをお読みください。〕

### 

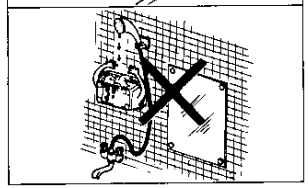
●風呂コントローラは防湿構造になっていますので、風呂コントローラのふたは絶対にはずさないでください。




●浴そうのふたなどを風呂コントローラに当てないでください。



●風呂コントローラに直接水がかからないように注意してください。





## 

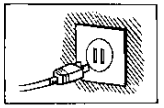
### 

●器具を安全、快適にお使いいただくために、日常の点検、手入れは必ずおこなってください。

〔点検、手入れの方法については22ページをお読みください。〕

### 

●落雷のおそれのあるときは、使用を中止して**電源プラグを抜いてください。**また、電源が直接分電盤から配線されている時は、その配線のブレーカーを切ってください。



### 入浴剤の使用について

●強酸系の入浴剤はフロアダクターが腐食する原因となるものがありますので、入浴剤のご注意文をじゅうぶんご参照ください。

## 

### 

●正しく設置されているかどうか、工事説明書を参照の上お客様自身でご確認してください。

### 

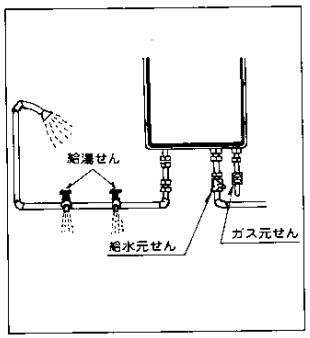
●給水・給湯・風呂・電気の接続工事は専門の工事業者におまかせください。

### 

●鉄管接続になっていますので、大阪ガスにご相談ください。

### 

●水道管およびガス管にはアース接続しないでください。



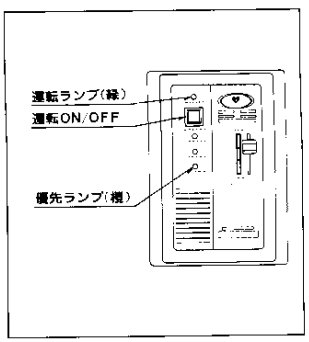

●はじめに

①給水元せんを開いてください。

②給湯せんを開けて水の出ることを確かめてください　確かめた後，給湯せんはしめておいてください。

③電源プラグを交流100Vのコンセントにしっかりと差し込んでください。

④ガスの元せんを全開にして下さい。



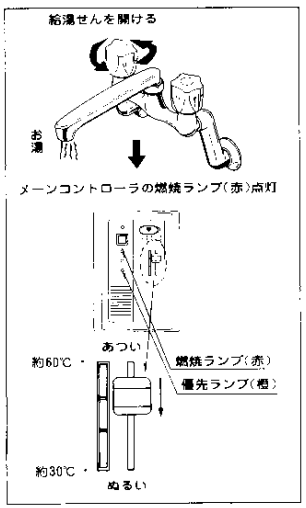

**●メーンコントローラの運転スイッチを入れてください。**

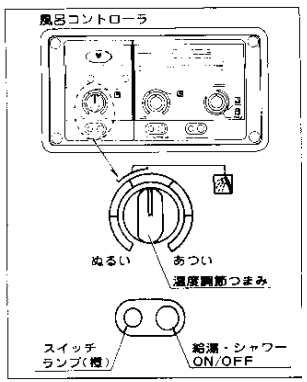
運転ランプ(緑)が点灯します。

優先ランプ(橙)が点灯します。

点灯しないときは11ページの優先ランプの項を参照してください。






**●給湯せんを開けると自動的にメーンバーナーに着火しお湯が出てきます。**

燃焼ランプ(赤)が点灯します。

**●給湯の温度調節（メーンコントローラで操作するとき）**

温度調節つまみを上下に動かして給湯の温度を調節してください。

**●優先ランプ（橙）**

消灯しているときは温度調節ができません。そのときは風呂コントローラの給湯・シャワーON/OFFのスイッチを切るとメーンコントローラの優先ランプ(橙)が点灯し、温度調節ができます。

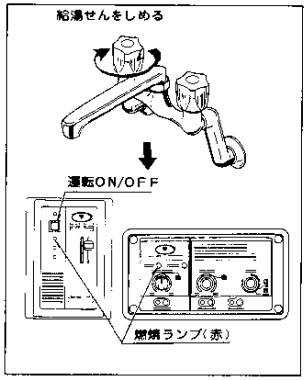
**●給湯の温度調節（風呂コントローラで操作するとき）**

①給湯・シャワーON/OFFのスイッチを入れてください。

スイッチランプ(橙)・燃焼ランプ(赤)が点灯します。

②温度調節のつまみをまわして、給湯の温度を調節してください。

シャワーの栓の範囲は適温位置の目安です。(約42℃～48℃)



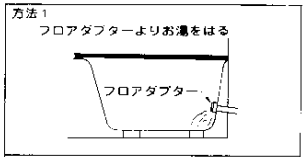

●消　火

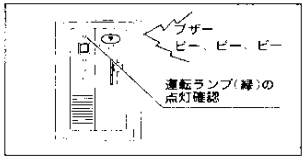
(1)給湯せんをしめますと、お湯が止まり、自動的にメーンバーナーの炎が消え燃焼ランプ(赤)が消灯します。つぎにお使いになるときは、給湯せんを開くだけでメーンバーナーに着火してお湯が出てきます。

**〈ご注意〉給湯せんをしめた後、および運転スイッチを切られても送風機がしばらく（約７分間）まわっていますが異常ではありません。**

- 約20秒待っても着火しなかったときは、燃焼ランプ(赤)が点滅しますので給湯せんを閉めて、メーンコントローラの運転スイッチを切り、再度運転スイッチを入れてください。
- 長期不在のあとや朝一番など、ガス配管中に空気が残っているときは、燃焼ランプ(赤)が点滅することがあります。
- 使いはじめは、給湯配管内の冷水を追いだすまでお湯はでてきませんからしばらく待ってください。
- 給湯せんで湯量を調節しますと水の中の空気が分離して、気ぼうとなり湯が白くなることがありますが、空気ですので何ら心配ありません。
- 季節による水温の変化・湯量の多少によって、湯温が温度調節の範囲からはずれることがあります。
- 器具の能力の範囲をこえて給湯・シャワーをお使いになりますと、特に冬場に設定した湯温にならない場合があります。この時は湯量を少なめにして御使用ください。








●風呂のお湯はりの方法について

方法1 お湯はりスイッチを入れて、フロアダプターからお湯をはる。

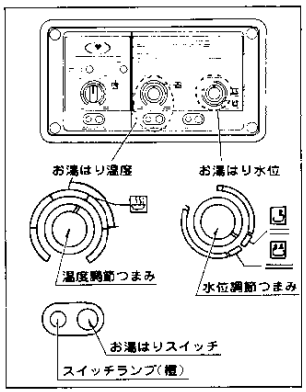
方法2 給湯せんよりお湯をはる

がありますが、1の方法が適温で適量のお湯を自動的にはることができます。この時には風呂のフタをしたままお湯がはれますので、お湯がさめにくくなります。

お湯をはり終るとメーンコントローラのブザーが鳴って入浴できることをお知らせしますので、便利に使用できます。

●点火の準備（10ページの点火の準備と同じ）

ご注意：メーンコントローラの運転スイッチが入っていないと、風呂コントローラは使用できませんから必ずメーンコントローラの運転ランプ(緑)が点灯しているのを確かめてください。



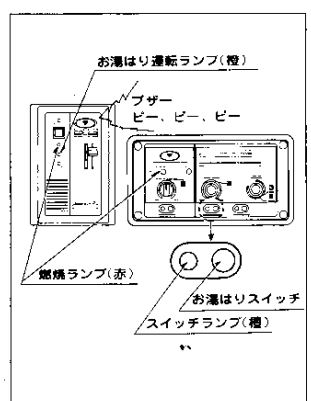

●お湯はりの温度調節と浴そうの水位調節

①温度調節つまみをまわして、お湯はりの温度を調節してください。
お風呂の絵の範囲は適温位置の目安です　(約42℃~48℃)

②お湯はりスイッチを入れてください。
スイッチランプ(橙)・燃焼ランプ(赤)が点灯します。

③水位調節つまみをまわして、浴そうの水位を調節してください
浴そうの大きさにより、時間が変わりますから絵表示の位置を目安にしてください

④器具は自動的に運転します。お湯はフロアダブターから出てきます。




●消　火

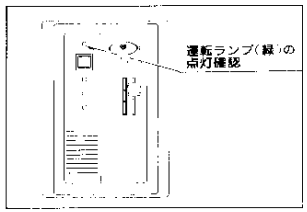
①お湯はりが終るとメーンコントローラのブザーが約10秒間鳴って、自動的にお湯もガスも止まり、運転を停止します。
燃焼ランプ(赤)・スイッチランプ(橙)は消灯します。
メーンコントローラのお湯はり運転ランプ(橙)はブザーが鳴っているときは点滅します
ブザーが止まると消灯します

②お湯はりを途中で止めたいときは、お湯はりスイッチを切ってください。
自動的に運転を停止し、お湯もガスも止まります。
スイッチランプ（橙）、燃焼ランプ（赤）が消灯します。



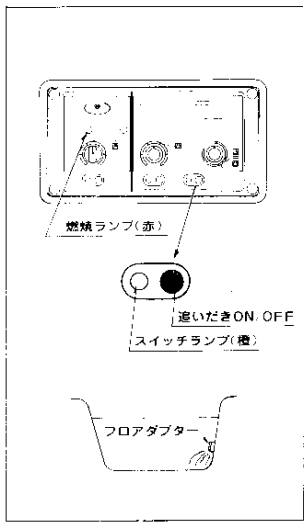


## 追いだき




●点火の準備（10ページの点火の準備と同じ）

（ご注意）メーンコントローラの運転スイッチが入っていないと風呂コントローラは使用できませんから必らずメーンコントローラの運転ランプ(緑)が点灯しているのを確かめてください。




●追いだき

①追いだきON/OFFスイッチ（赤ボタン）を入れてください。
スイッチランプ(橙)・燃焼ランプ(赤)が点灯します。

②器具は自動的に運転します。高温水はフロアダブターから出てきます。

（ご注意）運転したとき配管中の空気がフロアダブターより1～2秒出てきます。

●消　火

追いだきON/OFFのスイッチ（赤ボタン）を切ってください……自動的に運転を停止します
スイッチランプ(橙)、燃焼ランプ(赤)が消灯します。

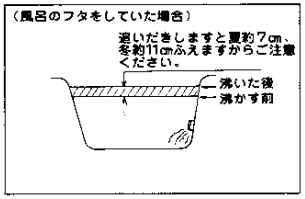
入浴後は、必らず風呂のフタをしめる習慣をつけてください。お湯がさめにくくなります、また浴室のカベ・天井などにカビ発生が少なくなります。

使用方法は、15ページの追いだき使用方法と同じです。

〈ご注意〉

①高温水で沸かしますから浴そうに水が入っていることを必らず確認してください。

水がない状態で点火しますと、安全装置がはたらいて運転を停止します。



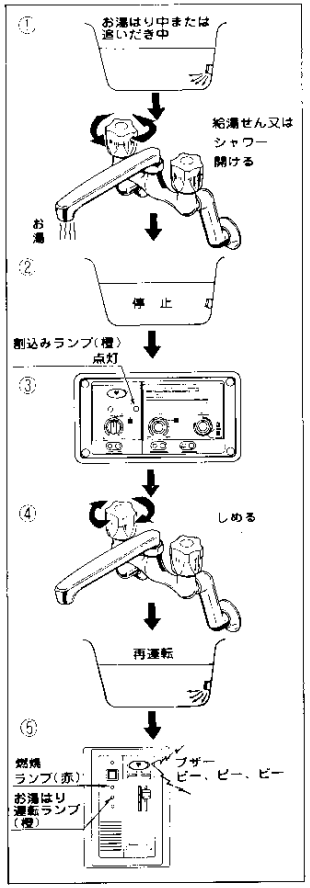

②高温水で沸かしますから、湯量が増えてきます。

左の図のように残り湯が多いときは、季節により異なりますが、いつも入浴されている水位より7cm～11cm排水して水位をさげてから沸かしてください。

③浴そうの種類・大きさ・設置条件・季節の変動などにより沸かす時間がちがいますから沸かしすぎないようにご注意ください。

沸かす前の残り湯の水位をいつもあわせておきますと沸かす時間もほぼ同じになります……季節が変われば時間は変化します。






①お湯はりまたは、追いだきを使用しているときでも、給湯せんを開けると自動的に給湯に切り替わってお湯が出てきます。

②給湯に切り替っている時間は、お湯はりまたは追いだきの運転は中断されます

③給湯に切り替ったとき、風呂コントローラの割り込みランプ(橙)が点灯します。

④給湯使用が終り給湯せんを閉じると、元の使用状態（お湯はりまたは追いだき）に自動的に復帰します。

- お湯はり使用中に給湯を使っても最初に調節したお湯はりの水位は変わりません。

⑤お湯はりが終ると、メーンコントローラのブザーが約10秒間鳴って自動的に運転を停止します。

スイッチランプ(橙)、燃焼ランプ(赤)が消灯します。

お湯はり運転ランプ(橙)はブザーが鳴っているときは点滅します。

ブザーが止まると消灯します。

●**飲料用、調理用としてお使いのとき**

器具内に長時間たまった水は飲料用または調理用に用いないでください。

●**使用後すぐに再度お使いになるとき**

器具の後沸きによって一瞬熱い湯が出ることがありますので、少し出してから手を触れるようにしてください。

●**給湯せんの同時使用について**

2箇所同時に給湯使用したとき、湯温が低くなることがあります。
シャワー使用中は、できるだけ同時使用はさけてください。

●**水圧が下がったとき**

この器具は、点火するのに0.2kg/cm²以上の水圧が必要です。ご使用中でも水圧が0.2kg/cm²以下にさがると、メーンバーナーは消火しますが故障ではありません。(給水元せんは全開にしてお使いください。)

## [redacted]

①給湯使用していて停電になったときは使用できませんので、メーンコントローラの運転スイッチを切り、給湯せんを閉めてください。
②再通電したときは、10ページの「使用手順」に従って操作してください
③お湯はりまたは追いだきを使用しているときに、停電になったときは、水が流れ放しになりますから、器具の下の給水元せんを止めてください
④再通電したときは、13ページまたは15ページの「使用手順」に従って操作してください
〈**ご注意**〉再使用したときは、お湯はりの水位調節は初めの状態に戻っています。お湯はりの水位調節つまみがそのままの位置でお湯はりスイッチを入れると、お湯があふれたりしますのでお湯はりの水位つまみで調節してください。

## [redacted]

①断水のときは、給湯せんを閉じて使用しているスイッチ（お湯はりスイッチ・追いだきON/OFFのスイッチ・運転スイッチ）すべてを切ってください。
②再使用するときは、必らず給湯せんから水の出るのを確かめてから使用してください。
●使用方法は10ページの「使用手順」に従って操作してください。



## 使用時のご注意②

## 安全装置が作動したときの処置について

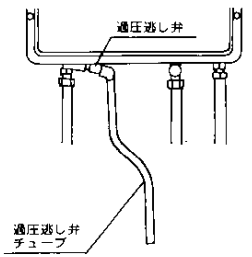
使用中に燃焼ランプ(赤)が点滅したときは、使用を中止して給湯せんを閉めてメーンコントローラの運転スイッチを切ってください。
しばらく様子を見て再度運転スイッチを入れ給湯せんを開けて使用してください。そのとき再び燃焼ランプが点滅したときは、お買い求めの販売店 または大阪ガス支社へご連絡ください。

●**バーナー安全装置**

万一使用中にバーナーの炎が消えても生ガスが出ないように安全装置が働いて自動的にガスが止まります。
燃焼ランプ(赤)が点滅します。

●**残火安全装置（ハイリミットスイッチ）**

熱交換器が異常な温度上昇をしたときは安全装置が働いて自動的にガスが止まります。燃焼ランプ(赤)が点滅します。




〈**ご注意**〉ハイリミットスイッチが作動するときは、熱交換器の中の圧力が異常に高くなり、湯沸器の損傷を防ぐため安全装置（過圧逃し弁）が働らき、一定圧以下に保つため湯を外部へ逃がします。
過圧逃し弁チューブが必らず支障のないところへ排水処理されていることを確認してください。また、チューブは折れないようにしてください。

●**過熱防止装置（温度ヒューズ）**

使用中器具内の温度が異常に高くなったときは、安全装置が働いて自動的にガスが止まります。
燃焼ランプ(赤)が点滅します。

●**フロアダクター**

浴そうの中に水またはお湯が入っていない状態で追いだき運転をしたときは、高温水は途中で止まりガスも停止します。
その時は、追いだきスイッチを切って約5分してから再度お湯はりスイッチを入れてください。

●この器具には万一凍結防止処置を忘れたときや、急な冷え込みのときのために低温作動ヒーターを組込んでいます。外気温度が下がると自動的に器具内を保温します。

〈ご注意〉この器具の低温作動ヒーターは、メーンコントローラの運転スイッチ「入」「切」には関係なく作動しますが電源プラグを抜くと作動しなくなりますから、器具内の水を抜くとき以外は絶対に電源プラグを抜かないでください

●外気温度が極端に低くなる恐れのある場合は、次のような処置をおとりください

**1.給湯せんから水を流し放しにする方法**

〔器具本体だけでなく給水・給湯配管の凍結も防止できますが風呂配管の凍結は22ページを参照してください。〕

●ガス元せんを閉め、メーンコントローラの運転スイッチを切ってから給湯せんより少量の水〔1分間に牛乳びん1本以上(200cc以上)特に寒い日は多めに〕を流してください。

また、流量が不安定なことがありますので念のため30分ぐらい後にもう一度流量をご確認ください。



**2.器具の水を抜く方法(入居前や長期不在の場合気温が−5℃以下になるような場合)**

〔この方法は、給水配管の凍結防止はできません。〕

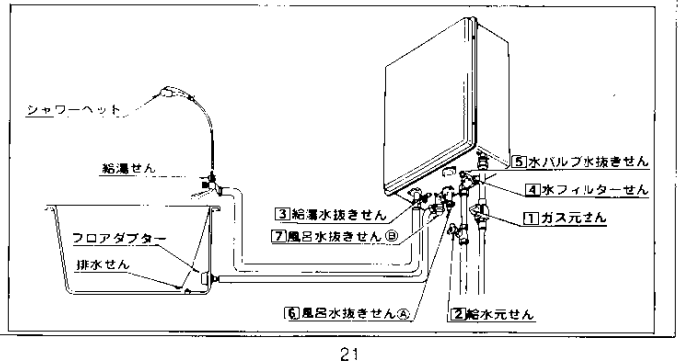
●次の操作手順で器具の水を抜いてください。

①ガス元せん[1]を閉める。
②給水元せん[2]を閉める。
③すべての給湯せんを開く。
④シャワーヘッドを下にさげてホース内の水を抜く。
⑤給湯水抜きせん[3]を左に回し抜きとる。
⑥水フィルターせん[4]を左に回し抜きとり、よく振って水を切ってください。
⑦水バルブ水抜きせん[5]、風呂水抜きせんⒶ[6]を左にまわし抜きとる。
⑧風呂水抜きせんⒷ[7]を左に回し抜きとり、よく振って水を切ってください。
⑨風呂コントローラのお湯はりスイッチを入れ、スイッチランプ点灯を確認してください。約3秒後お湯はりスイッチを切り、スイッチランプの消灯を確認してください。
⑩メーンコントローラの運転スイッチを切り、運転ランプの消灯を確認してください。
⑪電源プラグを抜いてください。

●水フィルターせん[4]、水抜きせん[3]、[5]、[6]、[7]と給湯せんは、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

●再度ご使用のときの手順

①水フィルターせん[4]、水抜きせん[3]、[5]、[6]、[7]を開める。
②給水元せん[2]を開き、給湯せんから水が出るのを確認する。
③必らずすべての給湯せんを閉めてから、10ページの「使用手順」に従ってお使いください。



**3.風呂配管の凍結による破損防止について**

外気温度が極端に低くなるおそれのある場合は，浴そうの湯を最後の人の入浴後に抜いてください。

●お手入れはやけどをしないように器具がじゅうぶん冷えてからおこなってください。

●器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
●給排気トップをふさいでいませんか？

●器具はご使用に支障がなくても、2～3年に1回ぐらい、バーナーや各部の作動が〝正常〟かどうか点検するのが、安全と長期間ご使用いただく為の〝ひけつ〟です。

お買い求めの販売店又は、もよりの大阪ガス支社に、点検・診断を依頼してください。



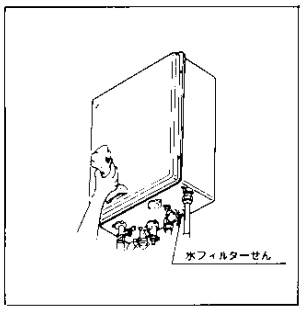
**1.前板のそうじ**

メーンコントローラ、風呂コントローラ、器具本体のそうじは、やわらかい布に中性洗剤をひたし軽く拭いてください。

〈ご注意〉

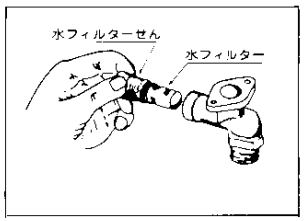
①タワシやブラシなどでこすらないでください。

②風呂コントローラには、故意にお湯や、洗剤などをかけないでください。



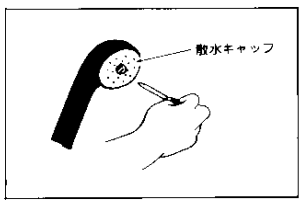

●水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水元せんを閉め、水フィルターせんを左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。




●シャワーヘッドのそうじ

シャワーをお使いになるとき、お湯が出にくくなったり、バーナーの炎が消えたりするときは、シャワーヘッドにごみがつまっていることがあります。シャワーの散水キャップを取外してそうじしてください。



# 故障・異常の見分け方と処置方法

ご使用中にふだんと違った状態になったときや、不都合が生じたときは、そのままお使いにならず、ただちにご使用を中止してじゅうぶんな点検をお願いします。

| 現象 / 原因 | 着火しにくい。給湯せんを開いても着火しない。 | 使用中に消火した、消火しやすい。 | 使用中湯温が極端に変動する。 | お湯を止めても消火しない。 | 燃焼ランプが点滅する。 | 追いだきスイッチを一旦止めてもお湯が止まらない。 | お湯はりスイッチを入れてもお湯が出てこない。 | お湯が適温にならない。（給湯またはお湯はり） | 追いだきができない。使用中沿そうにお湯ばかりふえて追いだきができない。 | 処置方法 | 参照ページ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ガス元せんの開きふじゅうぶん。 | | | | | ○ | | | ○ | | 運転スイッチを切ってからガス元せんを全開にする。 | 10 |
| ガス配管内に空気が残っている。 | | | | | ○ | | | | | ガスが正常に出るまでじゅうぶん注意しながら使用する。 | 12 |
| 給水元せんの開きふじゅうぶん。 | ○ | ○ | | | | | | ○ | | 給湯せんを一たん閉じてから給湯せんを全開にする。 | — |
| 水圧が適切でない。 | ○ | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | | 点検、修理を依頼する。（他に原因がないとき） | — |
| 水フィルターのつまり。 | ○ | ○ | | | | | ○ | ○ | | つまり除去又は点検、修理を依頼する。 | 23 |
| 断水している。 | ○ | ○ | | | | | | | | 使用を一たん中止する。 | 13 |
| 凍結している。 | ○ | | | | | | | | | 解凍するまで使用を中止する。 | 7 |
| メーンバーナー炎孔づまり、給気口づまり、ノズルづまり。 | | | | | ○ | | | | | 点検、修理を依頼する。 | — |
| 湯温調節が適切でない。 | | | | | | | | ○ | | 「使用手順」参照 | 10 |
| 給湯せんの開き不足。 | ○ | ○ | | | | | | ○ | | 給湯せんを全開にする。 | — |
| 安全装置が作動。 | | | | | ○ | | | | | 点検、修理を依頼する。 | 13 |
| 水ガバナー、水流スイッチの故障。 | ○ | | | ○ | | | ○ | | ○ | 点検、修理を依頼する。 | — |
| 電気部品の故障。 | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 点検、修理を依頼する。 | — |
| 停電している。 | ○ | ○ | | | | ○ | ○ | | | 「停電時の処置」参照。 | 18 |

処置や原因がわからないときは、ただちにお買い求めの販売店、または大阪ガス支社へご連絡ください。



# アフターサービスのお申し込み

## サービスのお申し込み

- 24ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- ご確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社、サービスステーションにご連絡ください。なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。
  - ① 品　名……（ガス追いだき機能付湯沸器）
  - ② 品　番……　器具の正面に貼付してあります。

（例）

(4)31-095(U)
大阪ガス株式会社　03

  - ③ 現　象……（できるだけ詳しく）
  - ④ 道　順……（できるだけ詳しく）

## [illegible]

- **ガスには都市ガス14種類およびＬＰガスの区分があります。**

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

## [illegible]

- **この器具には保証書がついています。**

このガス湯沸器は保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。
保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

**1** 風呂のフタをしたまま、お湯がはれます　お湯はりの水位を調節しておけば自動的に適量停止して、ブザーでお知らせします

**2** 電子コントロール方式で出湯温度を検知して自動的にガス量を制御しますから、季節により水温が変化しても出湯温度は、一定です。

**3** ジェットフロー方式ですから風呂釜とちがい湯アカが出てきません。

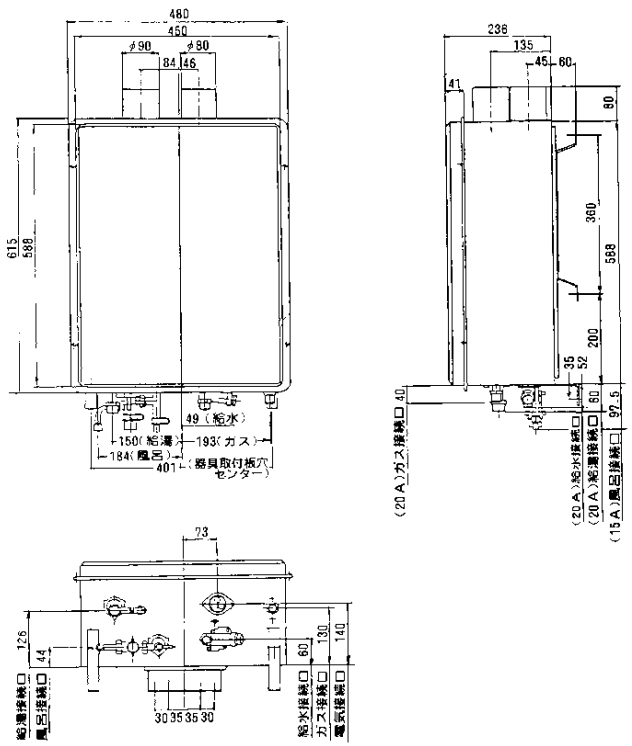
**4** 追いだきしたとき、浴そうの上下の温度差がほとんどなく快適な入浴ができます

**5** ガス、お湯の無駄が少ない省エネルギータイプです
- 出湯能力は16号から3.5号まで自動的に調節しますから使用用途に応じて適温、適量の湯が得られます。（ただし出湯能力の範囲内で）
- 給湯せんを開くだけで、メーンバーナーに着火するダイレクト着火方式ですからパイロットのガスを使いません。



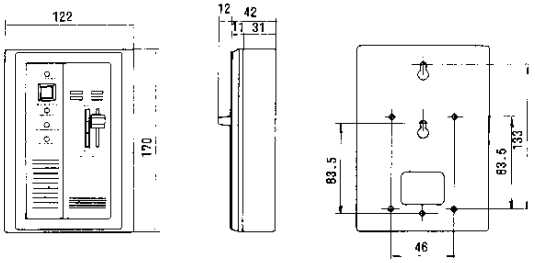
# 寸法図と仕様一覧表

器具本体

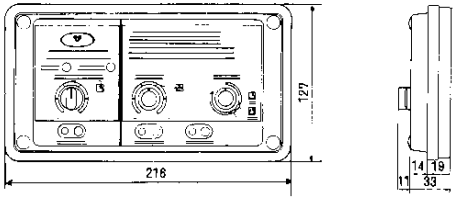


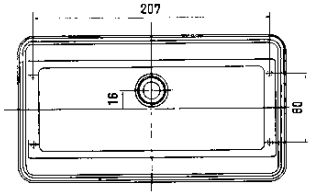
## 寸法図と仕様一覧表②

メーンコントローラ




風呂コントローラ





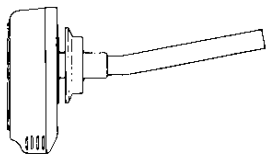

## 寸法図と仕様一覧表③

仕 様 一 覧 表

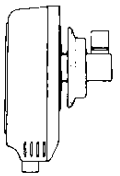
| 項目＼種別 | 31-095型 | |
|---|---|---|
| | 都市ガス6C | 都市ガス13A |
| 最大ガス消費量(Kcal/h) | 30,000 | 30,000 |
| 外形寸法(mm) | 高さ615×幅480×奥行236 | |
| 重量(kg) | 32 | |
| 接続 ガス | 20A(PT¾B) | |
| 接続 給水 | 20A(PT¾B) | |
| 接続 給湯 | 20A(PT¾B) | |
| 接続 風呂 | 15A(ソルダー15A接続) | |
| 接続 電気 | AC100V 60Hz | |
| 消費電力(W) | 給湯使用時100・風呂使用時90<br>(低温作動ヒーターは100) | |
| 点火方式 | AC連続スパーク点火・ダイレクト着火 | |
| 必要使用水圧(kgf/cm²) | 1.0(8ℓ/分シャワー出湯時) | |
| 出湯量(水温+25℃)(ℓ/min) | (16.0)(湯水混合水せんで混合した時) | |
| 安全装置 | バーナー安全装置・風圧スイッチ・<br>給水水流スイッチ・給湯水流スイッチ・<br>残火安全装置・過昇温防止装置・<br>バキュームブレーカー・凍結防止装置(低温作動ヒーター)<br>フロアダプター・過熱防止装置 | |

## 別売部品のご紹介

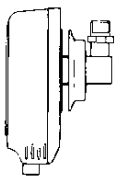
①フロアダプターA (36-090)



②フロアダプターB (36-091)



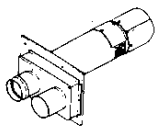
③フロアダプターC (36-092)



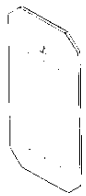
④給排気トップ

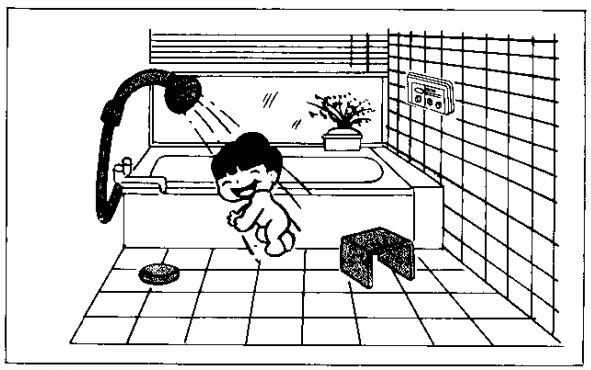
壁厚 250㎜用(95-511)

〃 350㎜用(95-512)



⑤防熱板(補修用部品扱い)





年中、快適に風呂のお湯はり、追いだき、シャワー、上り湯が使用できます。

又、洗面化粧台、流し台へも給湯できます。

## お ね が い

ガスくさいときはお部屋の元せんを閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガス支社・サービスステーションにご連絡ください。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 本社ガスビルサービスセンター | 〒541 | 大阪市東区平野町5丁目1 | ☎大 阪06(202)2221 |
| 南　支　社 | 〒557 | 大阪市西成区玉出南2丁目9番41号 | ☎大 阪06(652)0001 |
| 北　支　社 | 〒532 | 大阪市淀川区一三本町3丁目6番35号 | ☎大 阪06(301)1251 |
| 堺　支　社 | 〒590 | 堺市住吉橋町2丁2番19号 | ☎ 堺 0722(38)1131 |
| 北摂支社 | 〒569 | 高槻市幸の里39番6号 | ☎高 槻0726(71)0361 |
| 阪神支社 | 〒662 | 西宮市和上町4番11号 | ☎西 宮0798(26)3101 |
| 東部支社 | 〒578 | 東大阪市鷹殿2丁目3番17号 | ☎河 内0729(62)1131 |
| 京阪支社 | 〒573 | 枚方市西田宮町6番17号 | ☎枚 方0720(41)1251 |
| 神戸支社 | 〒650 | 神戸市中央区相生町5丁目13番10号 | ☎神 戸078(575)5231 |
| 京都支社 | 〒604 | 京都市中京区烏丸通御幸町358 | ☎京 都075(231)8151 |
| 奈良支社 | 〒631 | 奈良市学園北2丁目4番1号 | ☎奈 良0742(44)1111 |
| 和歌山支社 | 〒640 | 和歌山市本町1丁目1 | ☎和歌山0734(31)2481 |
| 姫路支社 | 〒670 | 姫路市神屋町4丁目8 | ☎姫 路0792(85)2221 |
| 東播支社 | 〒675 | 加古川市加古川町寺家町29-1 | ☎加古川0794(21)1801 |
| 豊岡支社 | 〒668 | 豊岡市下陰字6丁目57番地 | ☎豊 岡07962(3)2221 |
| 湖南支社 | 〒525 | 草津市追分南字苗坂680の1 | ☎草 津0775(62)5311 |
| 彦根支社 | 〒522 | 彦根市入町字1番地12号 | ☎彦 根0749(22)3131 |
| （長浜営業所 | 〒526 | 長浜市南呉服町3番4号 | ☎長 浜07496(2)2171） |

その他当社サービスステーション、およびサービスショップ

大阪ガス株式会社